



### 「ホクホク」の焼きいもおいしかったよ

収穫祭 日吉小

自分たちで育てたさつまいもを収穫して、焼きいもにする収穫祭が、10月13日行われました。

朝、火をつけたすくもに三時間目にさつまいもを入ると、お昼過ぎに、ホクホクの焼きいもの出

来上がり。校庭で各学級ごとに収穫についての発表のあと、待ちに待ったお楽しみ時間。すくもの山から取り出すと「ふう〜ん」と甘いにおい。「とってもおいしいね。甘いね。」と、大きな焼きいもを手につうふう言いながら食べました。子供たちは「また来年もやりたい」と満

▼大きな焼きいもを「パクパク」おいしそうです



### 多くの感動と貴重な体験

町では、毎年国際交流事業として、多くの中学生を海外に派遣し、研修を行っています。今年も夏休みを利用し、シンガポールへ2名、オーストラリアへ5名の生徒が派遣されました。それぞれ訪問先での交流、視察の感想を紹介します。

### すばらしい自然と明るく優しい人といっぱい

3年 土屋 怜子

私にとってオーストラ

リアで過ごした5日間はとても充実した日々でした。

そして、5日間という短い間に、多くのすばらしい自然を身をもって、感じる事ができました。3日目に行ったスミスフィールドハイスクールでは、初めは慣れない環境に戸惑いましたが、生徒のみんなが声をかけてくれたので、私もあいさつ程度の英語を話すことができ、友達になれたような気がして、少しうれしかったです。それに何人かの生徒が、英語の単語を日本語に訳した紙を持っていて、私に日本語で話しかけて

くれた心づかいに、とても暖かみを感じました。

オーストラリアには、多くのすばらしい自然があり、またそこは明るく優しい人であふれていました。そんなオーストラリアで過ごした5日間は、忘れることのない良い思い出になりました。

▼友達できたよ！



### 驚きと感動の連続

2年 關 祥平



▲ウイットリースクール前での關君（左）

8月1日から5日までシンガポールへの研修に参加しましたが、この研修では、驚きと感動の連続でした。シンガポールに着いて、まず最初に感じた事は、やはりきれいな国だと思いました。しかも今年にはシンガポールの30周年記念で、8月9日にイベントが行われますが、9日までいられないのが残念でした。シンガポールはいろいろな文化がまじっているのです、建物の形もさまざまで、驚きました。

ウイットリー中学訪問で感じたことはまず、校舎のデザイン、色などが

ユニークできれいだと思います。また、学校内は土足で入れ、その上、売店があつてお菓子などが売っていました。現地の中学生は明るく、初対面のぼくとも、陽気に接してくれました。そのつき合いのうまさ、外国人と日本人との違いかと思えました。また少し不安だった英語も、現地の人に通じたので、とてもうれしかったです。ぼくはこの研修に参加でき、勉強ができたことが、良かったと思えました。



楽あれば苦あり 苦あれば楽あり

世の中はいつも楽しいことばかりあるわけではなく、また苦しいことばかりあるわけでもないという戒めとなぐさめの言葉。